

令和2年（2020年）第2回
町田市議会定例会

一般質問通告書

発言順位	氏 名	発言予定日	ページ
1	おさむら敏明	【6月9日】	1
2	松葉ひろみ		2
3	矢口まゆ		4
4	いわせ和子		5
5	吉田つとむ		6
6	殿村健一		7
7	星 だいすけ	【6月10日】	9
8	おぜき重太郎		10
9	友井和彦		11
10	森本せいや		12
11	松岡みゆき		13
12	ちだ伸也		14
13	木目田英男	【6月11日】	16
14	新井よしなお		18
15	おんじょう由久		20
16	若林章喜		22
17	藤田 学		23
18	佐藤和彦	【6月12日】	24
19	村まつ俊孝		30
20	渡辺厳太郎		31
21	細野龍子		32
22	わたべ真実		34
23	白川哲也		35
24	佐々木智子	【6月15日】	36
25	東 友美		38
26	三遊亭らん丈		40
27	斉藤かつひろ		41
28	山下てつや		42

発言 順位	1	議席 番号	3 6	議員名	おさむら敏明
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	南町田グランベリーパークについて			市 長
	(1) 一般財団法人の設立の考え方は。 (2) 法人化による、将来の展望は。 (3) 新型コロナウイルス感染症による影響は。				
2	表題	都市農業の現状と展望について			市 長 農業委員会会長
	(1) 特定生産緑地の現在の申請状況は。 (2) 今後の都市農地の取組みは。 (3) 新型コロナウイルス感染症拡大による農業 者への影響と支援策は。				

発言 順位	2	議席 番号	2 1	議員名	松 葉 ひ ろ み
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	新しい生活スタイルにおける妊産婦支援 について			市 長
	(1) 感染の不安を抱える妊婦へ PCR 検査の実施 をすべきと考えるがどうか。 (2) 里帰り出産が困難な妊産婦にきめ細かな情 報提供が必要と思うが。 (3) 精神的に不安定な時期の支援として、オン ラインによる保健指導等を考えるべきだと思 うが市の考えは。				
2	表題	休日・夜間窓口対応について			市 長
	(1) 休日・夜間窓口で扱う業務内容と扱い件数 はどのくらいか。 (2) 担当部署に届くまでの流れは。 (3) その過程において過去に事故はなかったか。				
3	表題	電話リレーサービス（代理電話支援）につ いて			市 長
	(1) 聴覚障がい者からの問い合わせ手段として、 電話リレーサービスを周知してはどうか。				

発言 順位	2	議席 番号	2 1	議員名	松 葉 ひ ろ み
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
4	表題	中学校給食について			
	(1) これまでの取り組みは。 (2) 今後の課題は何か。				教 育 長
5	表題	学校再開に向けて			
	(1) 感染症対策について (2) 子どもや教員の精神的サポートをすべきと 考えるが、教育委員会の考えは。				教 育 長

発言 順位	3	議席 番号	1 4	議員名	矢 口 ま ゆ
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	選挙運動用ポスター作成費の公費負担額 について			選挙管理委員長
	(1) 選挙ポスター作成のための、撮影費、デザイン費、印刷費の一般的な価格はどの程度だと考えているか。				
2	表題	チャイルドシート等の着用促進について			市 長
	(1) ベビーシート・チャイルドシート・ジュニアシートを着用する事で、どのような効果があるか。 (2) 着用促進については、これまでどのような取り組みをしてきたか。				
3	表題	小中学校、保育施設等における熱中症予防 について			市 教 育 長
	(1) 小中学校、保育施設等では、熱中症予防対策としてどのような取り組みを行っているか。 (2) 「新しい生活様式」を実施する際、熱中症予防のためにはどのような点に注意が必要か。				

発言 順位	4	議席 番号	23	議員名	いわせ和子
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表 題	5 月の 2 度の臨時議会で成立した補正予算にかかる事業について			市 長
	(1) 事業の進捗状況は。 (2) その効果は。				
2	表 題	新型コロナウイルスの影響を受け不登校の子ども達への対応は			市 教 育 長 長
	(1) 現状と課題は。 (2) 対応は。				

発言 順位	5	議席 番号	4	議員名	吉 田 つ と む
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	「賑わい創出」について			市 長
	(1) 「賑わい」とはなにか。 (2) 今後の施策と展望。				
2	表題	学校教育の課題			市 教 育 長
	(1) I C T教育における教科書の活用。 (2) オンライン教育と通信環境の整備。 (3) これまでの教育委員会の成果物について				
3	表題	小山スポーツ広場の和解の内容について			市 長
	(1) 町田市が支払った 2,350 万円は税金か、それとも別のものか。 (2) 支払い目的は、土地所有者の当該地の原状回復手段なのか。 (3) 添付書類（別紙 和解条項 等 全5 P）は本物のコピーかどうかを尋ねる。				
4	表題	「Jアラート」を使用した全国一斉情報伝達訓練の中止について			市 長
	(1) 本年、その訓練を中止した経緯。				
5	表題	中学校給食の無料試食の提供と成果目標の再設定			教 育 長
	(1) 無料試食の提供について (2) 本年の成果目標の再設定について				

発言 順位	6	議席 番号	3 4	議員名	殿 村 健 一
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表 題	新型コロナウイルス感染症から市民の命と暮らし、文化・芸術をまもるために何が求められているか～“第2波”、“第3波”に備えた対策を問う			市 教 育 長
(1) P C R 検査、医療体制のさらなる強化を求めて。 ① コロナ対応における市内の医療機関の役割について問う。 ② 感染者専用車輛の活用について問う。 ③ 保健所職員の体制について問う。 (2) コロナから暮らしと生業を支える対策について問う。 ① 生活が困窮している学生や若者に対する家賃補助実施について問う。 ② 住居確保給付金の申請状況とさらなる要件緩和（収入基準額の見直しなど）について問う。 ③ 国民健康保険税の引き下げについて問う。 また、市税等の滞納者、納税・納入が困難な市民に寄り添った丁寧な相談、対応について問う。 ④ 中小企業者向け家賃補助の実施について、今後も検討すべきだが、どうか。					

発言 順位	6	議席 番号	3 4	議員名	殿 村 健 一
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	(3) 文化・芸術の灯を消さないための対策を問う。 ①音楽家、演劇人などアーティストの活動に対する支援について問う（庁舎、公共施設、練習会場の確保と使用料の値下げ、減免実施、ウェブ活用への支援など）。 ②市民ホールの改修問題と公演場所の確保について問う。 ③市民ホールの指定管理者に対する支援について問う。 ④ライブハウスに対する支援について問う。 (4) 「ポストコロナ」における社会の在り方、自治体の役割について市長の見解を問う。				市 教 育 長
2	表 題	市立博物館の保存、存続について問う			市 教 育 長
	(1) 博物館解体の理由とコロナ禍の中で博物館事業をどのように進めるのか。 (2) 博物館の保存を求める声をどのように認識しているか。また、山口文象氏設計の博物館の建物を保存、存続すべきと考えるが、どうか。 (3) 市民、関係者、専門家と保存、存続について協議、検討すべきだがどうか。 (4) 芹ヶ谷公園整備事業における「(仮称)町田市国際工芸美術館」の整備について、これまでの計画を見直すべきだがどうか。				

発言 順位	7	議席 番号	1 1	議員名	星 だいすけ
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表 題	新型コロナウイルス感染症における影響 と今後は			市 教 育 長
(1) オリンピック・パラリンピックについて ①現状と今後の計画は。 ②教育について ③観光まちづくりについて (2) 部活動について ①現状と今後について (3) 公園について ①市民からの声と、公園の現状及び今後につ いて ②オープンしたばかりの芹ヶ谷公園、薬師池 公園四季彩の杜西園について (4) ホームタウンチームについて ①現状と今後のスケジュールは。 ②自粛期間中の連携は。 (5) 鶴川駅周辺再整備について ①現状と今後のスケジュールは。 (6) 乳がん検診について ①現状と今後のスケジュールは。					

発言 順位	8	議席 番号	3 2	議員名	おぜき 重太郎
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	町田市の成人健康診査について			市 長
	(1) 実施状況は。				
2	表題	クレジットカードによる町田市税の納税について			市 長
	(1) クレジットカード納付の利用状況は。				
3	表題	境川ゆっくりロードについて			市 長
	(1) 河川管理用通路の整備に関する市の考え方は。				
4	表題	新型コロナウイルス感染症について			市 教 育 長
	(1) 市民からどのような意見・要望が寄せられているか。				

発言 順位	9	議席 番号	1 6	議員名	友 井 和 彦
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	複合災害への備えについて			市 長
	(1) 市の地域防災計画等の現状と今後の修正予定は。				
2	表題	在宅勤務について			市 長
	(1) 町田市のテレワーク等の在宅勤務の実績と効果は。 (2) 課題と今後の取組みは。				
3	表題	施策の優先順位について			市 長
	(1) これまでの市の新型コロナウイルス感染症対策に係る事業費は。 (2) 今後の新型コロナウイルス感染症対策に対する市の財政運営の基本的な考え方は。 (3) 不急の施策への対応は。				
4	表題	小・中学校の授業について			教 育 長
	(1) オンライン授業等の現状と今後の予定は。 (2) 民間事業者との連携の実績と今後の予定は。				

発言 順位	1 0	議席 番号	2 6	議員名	森 本 せ い や
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	コロナ禍における子どもの環境について			市 教 育 長 長
	(1) 教育・保育施設における『登園自粛』の運用について (2) 小中学校における『自宅学習』のあり方について (3) 放課後等デイサービスにおける『経営の維持』に関する現状と課題について (4) 学童保育クラブにおける『職員確保』等の対応と課題等について				
2	表題	鶴川駅北口・南口の開発及び整備について			市 長
	(1) 現状と課題について (2) 今後の取り組みについて				
3	表題	町田市民の命を守るために救急医療体制の充実を			市 長
	(1) 町田市内における救急搬送の実態と課題について (2) 市内・市外医療機関との協力体制について				

発言 順位	1 1	議席 番号	1 8	議員名	松 岡 み ゆ き
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表 題	コ ロ ナ 禍 に 於 い て			市 教 育 長 長
	(1) ひ と り 親 家 庭 支 援 と し て の 、 子 ど も 食 堂 や 、 フーズバンクの現状と今後は。 (2) 休 校 で 遅 れ た 学 習 面 対 応 の 、 小 ・ 中 学 校 タ ブレット活用でのオンライン学習の現状と 課題。 (3) 乳 幼 児 健 康 診 査 の 今 後 に つ い て				
2	表 題	新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス か ら 妊 婦 と 胎 児 を 守 る ため に			市 長
	(1) す で に 近 隣 市 (厚 木 市 ・ 相 模 原 市) 他 市 で も 、 胎 児 も 1 人 の 市 民 と し て 4 月 2 8 日 以 降 に 生 ま れ た 赤 ち ゃ ん に も 妊 婦 支 援 給 付 金 が 実 施 さ れ て い る が 、 町 田 市 は い か が か 。 (2) 妊 婦 の 不 安 を 解 消 し 、 お 産 難 民 を 作 ら な い た め 、 妊 娠 相 談 窓 口 強 化 を 。				
3	表 題	町 田 市 民 病 院 の 緩 和 ケ ア に つ い て			市 長
	(1) 人 生 で 誰 も が 迎 え る 終 末 期 を 、 ど う 迎 え る か 、 緩 和 ケ ア 病 棟 の 現 状 と 課 題 は 。 (2) 在 宅 医 ・ 在 宅 医 療 と の 連 携 に つ い て				

発言 順位	1 2	議席 番号	3 1	議員名	ち だ 伸 也
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	新型コロナウイルス感染症対策の今後について			市 長
	(1) 今回市内事業者向けの経済対策を実施したが、今後経済状況の回復に時間を要すると判断する場合、どのような経済対策を再度検討するのか。 (2) 今後しばらくは自粛の雰囲気が続くとみられるが、市民生活に対する支援策は考えられないか。				
2	表題	自転車利用促進してはどうか			市 長
	(1) メリットを活かして新しい態様のライフスタイルで感染防止と環境改善も促進できる自転車利用の環境整備を求める。				
3	表題	市内で自然環境を脅かす植物、昆虫について			市 長
	(1) 市内でのオオキンケイギクやクビアカツヤカミキリの被害状況はどの程度あるか。				

発言 順位	1 2	議席 番号	3 1	議員名	ち だ 伸 也
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
4	表題	教員負担軽減について			
	(1) 失われた授業時数は取り戻せるか。 (2) ウィズコロナの状況で円滑な教育環境は確保出来るか。 (3) 新しい授業形態の実施で教員に対する研修は適切に行われるか。				教 員 長

発言 順位	1 3	議席 番号	1 2	議員名	木 目 田 英 男
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	デジタル化の推進について			
	新型コロナウイルス感染症の流行による社会の 変革が様々取り上げられ、D X（デジタルトラン スフォーメーション）の推進が提起されている中、 町田市の取り組みについて問う。 （１）マイナンバーカード活用の現状及び今後の 展開についての考えは。 （２）市役所業務における I C T活用を推進すべ きと考えるがどうか。 （３）オープンデータはじめデータのデジタル化、 オープン化、施策のベースとすることをさら に推進すべきと考えるがどうか。 （４）コロナ禍における職員のテレワークの取り 組みの評価、課題はどうだったのか。				市 長
2	表題	感染症対策 B C P について			
	（１）感染症流行下での業務継続を図る上での今 回の教訓は。 （２）今後の取り組みは。				市 長

発言 順位	1 3	議席 番号	1 2	議員名	木 目 田 英 男
3	表題	芹ヶ谷公園再整備について			市 長
	(1) 芹ヶ谷公園の再整備におけるアートの活用 についての考えはどうか。 (2) 町田駅から芹ヶ谷公園までの歩行ルートの 作りこみなど、回遊性を高める仕組みの考え は。また、都市再生推進法人によるまちづく りとの連動はどのように考えているのか。 (3) 町田市内に作品保管施設があるアーティゾン美術館（旧ブリヂストン美術館）や芸術系 大学との連携等は考えているか。				

発言 順位	1 4	議席 番号	1 5	議員名	新井よしなお
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	食の多様性に対応した町田を			市 長
	(1) ムスリム旅行者の増加や欧米豪や台湾からの旅行者に多いベジタリアン、ヴィーガンへの対応は、今後の観光政策に大きな影響を与えると考える。食の多様性に対応する町田をつくるべきと考えるが、見解は。				
2	表題	子どもの居場所づくりについて			市 教 育 長 長
	(1) 危険な道路で遊ばないようにするために、市としてできることは何か。 (2) 「新しいまちとも」の進捗はどうか。 (3) 公園・遊び場の目的別整理の進捗はどうか。				
3	表題	スポーツができる場所の整備について			市 長
	(1) 今後の計画は。 (2) 野球ができる場所について (3) 市民サッカーの公式戦について (4) 場所の確保を積極的にしていくべきと考えるが、見解を問う。				

発言 順位	1 4	議席 番号	1 5	議員名	新井よしなお	
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者	
4	表題	アフターコロナの支援策について			市 長 教 育 長	
	(1) 今後どのような支援策が考えられるか。 (2) 子育て世帯に対してはどうか。 (3) 生活困窮世帯に対してはどうか。 (4) 市内事業者に対してはどうか。 (5) 陰山メソッド研究指定校への支援について はどうか。					

発言 順位	1 5	議席 番号	8	議員名	おんじょう由久
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	感染症流行下の避難施設のあり方について			市 長
	(1) 3 密 ・ 感染拡大を回避した避難のあり方、 避難施設のあり方を整備し、市民への周知が 必要であるが、市の取り組みはどうか。				
2	表題	小中学校の熱中症対策について			教 育 長
	(1) 今夏の夏季休業期間は短縮予定であり、感 染予防と共に一層の熱中症対策が重要とな るが、どの様な対策を考えているか。 (2) 熱中症対策として冷水器を導入している自 治体もあり、町田市でも導入検討が必要と考 えるがどうか。				
3	表題	健康年齢延伸、健康づくり増進について			市 長
	(1) 感染症による重症化リスク軽減の為に健 康づくりは大切。高齢化社会の中、治療は医 療に依存するが、予防や健康づくりは行政が 主体となった社会づくりとして推進するべ きと考えるが、市の考えはどうか。 (2) 市民への更なる啓発活動や、健康アプリ等 を活用した健康文化の普及が必要と考える が、市の考えはどうか。				

発言 順位	1 5	議席 番号	8	議員名	おんじょう由久
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
4	表題	行政、教育の I T 化について			
	(1) 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応においても、行政の I T 化を強化する必要性が顕在化したものと思われるが、市民サービス向上、職員の負担軽減等の為に、行政の I T 化を推進する体制強化が必要と考える。市の考えはどうか。 (2) 今年度、小中学校でひとり 1 台のタブレット端末を整備するが、この機にマルチメディアデイジー教科書の普及に努めるべきと考える。市の考えはどうか。 (3) 教育スタイルの進化に伴い、教育環境の一環としての通信ネットワークは必須となっている。通信ネットワークなき家庭への支援が必要と考えるが、市の考えはどうか。 (4) 学習の挽回等に注力すべき教員の負担を軽減する為、I T サポート体制の強化が必要と考えるが、市の考えはどうか。				市 教 育 長

発言 順位	16	議席 番号	29	議員名	若林章喜
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	災害対策について			
	(1) 昨年の東日本台風を受けての対応について (2) コロナ禍における避難施設対策について				市長

発言 順位	17	議席 番号	17	議員名	藤田学
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表 題	新型コロナウイルス感染拡大で見た、子どもの貧困、虐待、DVへの対策について			
	(1) 新型コロナウイルス感染拡大で見た、子どもの貧困、児童虐待の状況は。 (2) 子どものショートステイ、トワイライトステイ事業の拡充を求める。 (3) 子どもの貧困、虐待への今後の対策は。 (4) DVの状況と今後の対策は。				市 教 育 長 長

発言 順位	1 8	議席 番号	2	議員名	佐 藤 和 彦
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	認知症でも安心して暮らせる町田市にするために			
		(1) 新型コロナウイルスの影響により、介護事業所がサービスを休止する等、在宅で過ごす認知症高齢者に少なからず影響が出ている。またM C I の状態にある人は認知症の進行が懸念されるが、 ①認知症が進行している人が今までのサービスを利用できなくなり、困っているような事例はないのか。 ②今後介護事業者に認知症高齢者やM C I の状態にある人に対してどのようなケアをお願いしていくのか。 ③新型コロナウイルス感染拡大により、影響を受けた介護事業所に、従前どおりに介護サービスを行ってもらうため、どのような支援を行っていくのか。 (2) 第 7 期町田市介護保険事業計画では認知症の人やその家族の視点を重視した取組みの推進を重点項目に取り上げ、いわゆる家族介護者支援を行ってきている。これまでは家族介護者教室や交流会、相談事業を中心に行い、近年ではDカフェによる支援に幅を広げて様々な施策を展開しているが、			
					市 長

発言 順位	1 8	議席 番号	2	議員名	佐 藤 和 彦
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	①家族介護者から、どのような支援があるのかわからないという声を聞くことがあるが、これまでどのような周知を行ってきたのか。また今後幅広く支援内容を知ってもらうためにこれまでとは違う周知方法を考えていくべきだが、どのように行っていくのか。 ②またDカフェについては、これまでの事業評価をどのように捉え、今後Dカフェをどのような方向性を持って展開していくのか。 (3)「まちだDサミット」はこれまで2回開催された。これは他の自治体にもあまり類をみない素晴らしい取組みで、認知症当事者、介護家族をはじめ、医療介護関係者・企業・NPO・学識経験者等がそれぞれの取組みを紹介する中でお互いを理解し、認め合い、さらに良いものにしていこうという認知症に対する町田の連帯感を実感した。そこで、 ①この2回の「まちだDサミット」を通じて、得られた成果はどのようなものがあったか。また何か新たな取組みとして始まったことはあるか。				市 長

発言 順位	1 8	議席 番号	2	議員名	佐 藤 和 彦
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	②アンケート調査を行ったと思うが、その結果をもとにどのような分析を行い、今後どのように生かしていくのか。 (4) 認知症を早期発見する取組みとして、町田市は他の自治体に先駆けて、認知症初期集中支援チームを配置し、支援体制を構築してきた。現在も全国的にトップクラスの訪問数であると認識しているが、さらに高齢者が増加し、認知症高齢者が今後増加していくという推計が出されていることを鑑み、新たな早期発見のための施策を展開していくべきと考える。その一つとして市の特定健診に認知症健診を取り入れることができないか。草加市では平成 26 年度から認知症健診を行っており、2 年間で 3,675 人が受診をして、認知症の早期発見に繋がっている。そこで、 ①認知症初期集中支援チームの訪問数は稼働当初から現在までどのような推移になっているか。また訪問数を重ねていくうえで、どのような課題に直面していると考えているか。				市 長

発言 順位	1 8	議席 番号	2	議員名	佐 藤 和 彦
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	②認知症を早期発見する観点から、特定健診に認知症健診を含める検討をしてはどうか。課題は何か。 (5) 町田市では 2019 年度までに約 30,000 人の認知症サポーターが養成されているが、この認知症サポーターが地域で暮らす認知症の方やその家族を支えるための活動に直接結びつけられておらず、具体的にどのように活動して良いのか分からないという状況である。このことはどの自治体でも大きな課題となっているが、早急に認知症サポーターを活用すべく支援体制を構築すべきと考える。検討状況はどうなっているか。 (6) 町田市は「認知症の人にやさしいまち」の実現に向けて、という目標を掲げているが、 ①実現のための具体的な指標はあるのか。また認知症にやさしいまちになるためには、認知症の方の社会参加・地域参加ができるということが不可欠と考えるが、町田市として認知症の方への就労・ボランティア等への社会参加の仕組みをどのように構築しているか。				市 長

発言 順位	1 8	議席 番号	2	議員名	佐 藤 和 彦
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	②認知症にやさしいまち実現のために、高齢者支援センターの役割は大変大きいと考えるが、例えば長期間に渡り同じ法人が担当していることで、支援活動や地域課題の見方が同じ目線で行われていることはないか。認知症ケアの観点からも新しい考え方が必要なこともあるのではないか。見解は。 (7) 国では認知症基本法案が審議をされており、埼玉県では今年3月に「ケアラー支援条例」が制定・施行された。このケアラー支援条例は全国初となる介護者支援のための条例で介護支援者に関する実態調査をおこなったうえで推進計画を策定し、具体的な施策を推進するというものである。このように認知症施策を法制化した動きが始まっており、地域全体で認知症施策を取り組んでいくうえでも一つの大きな指針となると考える。また「認知症にやさしいまち」実現への道標となるのではないか。そこで、 ①埼玉県「ケアラー支援条例」を見て、どのような認識か。				市 長

発言 順位	18	議席 番号	2	議員名	佐藤和彦
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	②「認知症にやさしいまち」実現のために、 多くの関連団体の皆さんと協力して、市民 の認知症に対する行動指針となる町田モデル のようなものの作成を検討してはどう か。				市長

発言 順位	19	議席 番号	6	議員名	村まつ俊孝
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	新型コロナウイルス感染拡大に対応する 経済支援			市 長
	(1) 個人・世帯向け支援の現状と課題は。 (2) 事業者向け支援の現状と課題は。				
2	表題	市の財政の考え方			市 長
	(1) 新型コロナウイルス感染拡大に対応し、政 府は大規模な財政出動をしている。町田市の 財政出動の考え方は。 (2) 町田市に配分される国の地方創生臨時交付 金の規模と活用方法は。				
3	表題	マイナンバーカードの課題			市 長
	(1) 特別定額給付金のオンライン申請を通じて 見えてきた問題は。 (2) 今後の町田市の取り組みは。				

発言 順位	2 0	議席 番号	3 0	議員名	渡 辺 巖 太 郎
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表 題	財 政 状 況 に つ い て			市 長
	(1) 新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス の 影 響 に よ る 町 田 市 の 財 政 状 況 に つ い て 伺 う。				
2	表 題	経 済 観 光 施 策 に つ い て			市 長
	(1) 新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス の 影 響 に よ る 観 光 ま ち づ く り の 課 題 と 取 り 組 み に つ い て 伺 う。				
3	表 題	狹 隘 道 路 の 拡 幅 整 備 事 業 に つ い て			市 長
	(1) 狹 隘 道 路 の 拡 幅 整 備 事 業 の 現 状 と 課 題 に つ い て 伺 う。				

発言 順位	2 1	議席 番号	2 2	議員名	細 野 龍 子
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	コロナ禍の高齢者施設の状況と課題を問う			市 長
	(1) 緊急事態宣言の中、特別養護老人ホームや通所施設など高齢者施設の状況把握はどのように行われているのか。また、状況はどうか。 (2) 高齢者の介護サービスを保障するために、施設の運営やサービスを維持するための市の取り組みを問う。 (3) 介護職員の特別手当を支給すべきだがどうか。				
2	表題	生活保護の体制の拡充を求めて			市 長
	(1) コロナウイルス感染拡大の中、生活保護の相談件数、申請件数を問う。 (2) 住居のない生活困窮者には個室を補償すべきだが、見解を問う。 (3) 生活保護費の返還請求について生活保護利用者への丁寧な対応を求めるがどうか。 (4) 生活保護利用者に寄り添った対応を行うために、職員に対してどのような取り組みを行っているのか。 (5) 生活援護課の職員を増やすべきだがどうか。				

発言 順位	2 1	議席 番号	2 2	議員名	細 野 龍 子
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
3	表 題	コロナ禍の登園自粛の保育園等や学童保育クラブの対応と課題について			市 長
	(1) 町田市の保育園等の登園自粛についてどのように検討され、通知されたのか。 (2) 学校休業後の学童保育クラブの対応についてどのように検討されたのか。 (3) 施設内での感染を防ぐために、保育園等や学童保育クラブに対してどのような支援が行われたのか。 (4) 緊急事態宣言が解除されたのちの園内での感染拡大を防止するための対策はどうか。 (5) 保育士や指導員への特別手当を設けるべきだがどうか。				

発言 順位	2 2	議席 番号	1	議員名	わたべ 真実
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	小学校の給食食器の洗浄剤は、どう変わるか			教 育 長
	(1) 給食食器の衛生管理基準はどのようになっているのか。 (2) 今年 2 月に発表された学校給食問題協議会の答申の概要は。 (3) どのような経緯でこのような答申に至ったのか。				
2	表題	高齢者に関わる事業の現状について			市 長
	(1) いきいきポイント制度について (2) ふれあい館と公設デイサービスについて (3) 介護サービスの人材不足への対応について				

発言 順位	2 3	議席 番号	2 7	議員名	白 川 哲 也
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表 題	新型コロナウイルス感染症対策の中長期 的な考え方について			市 長 農業委員会会長
	(1) 今後の財政見通しはどうか。 (2) 市民病院における財政状況とコロナ禍を受 けた今後の役割の変化はどうか。 (3) 中長期の政策にどのような影響を与えるか。 (4) 今後のリスク管理の考え方は。 (5) 第 4 次町田市農業振興計画に与える影響は。 (6) 町田市産業振興計画 19-28 に与える影響は。 (7) 町田市子ども・子育て支援事業計画に与え る影響は。				

発言 順位	24	議席 番号	10	議員名	佐々木智子
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表 題	コロナ休業解除後の学校教育のあり方を 問う			
	(1) 臨時休業が長期にわたった影響をどうとらえているか。 (2) 家庭向けと教職員向けアンケートを実施して、長期休業中の実態把握を行うべきだがどうか。 (3) 休業の長期化で生じた学習格差や精神的ストレスの解消と3密回避のため、少人数学級や教職員の増員、相談体制の確保が必要と考えるがどうか。 (4) 授業日数不足を、過度の詰込みや行事の削減で補うべきでないと思うがどうか。 (5) 家計急変に対応するため、改めて就学援助の周知を全世帯に行うべきだがどうか。 (6) 学校給食の重要性が再確認されている今だからこそ、中学校の全員給食を検討すべきではないか。				教 育 長

発言 順位	2 4	議席 番号	1 0	議員名	佐々木智子
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
2	表題	コロナ禍のもとでの災害時対応について 問う			市 長
	(1) 新型コロナウイルス感染症が長期化するもと とで、これからの災害時対応をどう考える か。 (2) 現状の避難施設における感染症対策はどう か。また課題は何か。 (3) 風水害の危険が高まる時期に向けて、コロ ナ対策を盛り込んだ新しい避難施設の対応 を考えるべきだがどうか。				
3	表題	「町田市立学校の適正規模・適正配置の基 本的な考え方」について問う			教 育 長
	(1) 「町田市立学校の適正規模・適正配置の基 本的な考え方」とはどのようなものか。 (2) 「新たな通学区域（アンケート調査案）編成 の考え方」で、2 0 年後の学校数や統廃合検 討対象校を示した根拠は何か。 (3) コロナ禍を教訓とすれば、人口減少を理由 にした統廃合ありきの通学区域拡大はやめ るべきだがどうか。				

発言 順位	2 5	議席 番号	3	議員名	東 友 美
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表 題	スタディクーポンについて			市 長
	(1) スタディクーポンを導入してはどうか。				
2	表 題	感染症流行と自然災害の複合災害時における避難について			市 長
	(1) 感染症流行と自然災害の複合災害時における避難についてどのように考えているか。				
3	表 題	コロナの影響による虐待・自殺・精神疾患対策について			市 長
	(1) コロナの影響による虐待対策についてこれまでに何を行ったか。 (2) コロナの影響による虐待対策について今後どのように考えているか。 (3) コロナの影響による自殺・精神疾患対策についてこれまでに何を行ったか。 (4) コロナの影響による自殺・精神疾患対策について今後どのように考えているか。				

発言 順位	2 5	議席 番号	3	議員名	東 友 美
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
4	表 題	コロナの影響によるネットカフェ難民対策について			市 長
	(1) コロナの影響によるネットカフェ難民に対し、どのような対応を行ってきたか。 (2) コロナの影響によるネットカフェ難民対策について今後どのように考えているか。				
5	表 題	職員の在宅勤務について			市 長
	(1) コロナ禍における職員の在宅勤務はどのように行われたのか。 (2) 今後職員を在宅勤務とする判断基準は。 (3) テレワークにおける情報セキュリティ対策はどのように行ったのか。				

発言 順位	2 6	議席 番号	2 4	議員名	三遊亭らん丈
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う町田市内のごみ排出量の推移について			市 長
	(1) 緊急事態宣言が発出された後、町田市内のごみ排出量はどのように変化したのかを問う。				
2	表題	新型コロナウイルス感染症を踏まえ、文部科学省が各教育委員会に送付した、学習内容の一部を次年度以降に繰り越すことを特例で認めるとした通知内容とそれへの対応について			教 育 長
	(1) 文部科学省の通知を受けてどのように対応するのか。				
3	表題	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う町田市立図書館の対応について			教 育 長
	(1) 新型コロナウイルス感染症の拡大防止を踏まえ、町田市立図書館はそれに対して、どのように対応したのかを問う。				

発言 順位	27	議席 番号	7	議員名	斉藤かつひろ
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	施設の再開について			市長
	(1) 再開に際しての市の考えを問う。 (2) 指定管理者が入っている施設の状況は。				
2	表題	コロナ禍における文化・芸術・市民活動について			市長
	(1) 文化・芸術活動の状況は。 (2) 〇ごと大作戦期間延長への市民の声は。				
3	表題	予防接種について			市長
	(1) 成人の予防接種の実施状況は。 (2) 子どもの予防接種の実施状況は。				
4	表題	地域医療について			市長
	(1) 在宅医療の状況は。 (2) オンライン診療の状況は。				

発言 順位	2 8	議席 番号	2 8	議員名	山 下 て つ や
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	幼児教育・保育無償化後の課題について			市 長
	(1) 無償化後、1 年が経過する。幼児教育・保育施設からどのような声を受けているか。 (2) 新たな課題と今後の展開は。 (3) 登園自粛は、幼児教育・保育にどのような影響を与えているか。				
2	表題	新型コロナウイルス感染症による福祉サービスへの影響について			市 長
	(1) 新型コロナウイルス感染症の影響により、福祉サービスはどのような影響をうけているのか。 (2) 売上が減少した就労継続支援 B 型事業等における利用者、施設における課題は何か。				
3	表題	新型コロナウイルス感染症を踏まえた市政運営について			市 長
	(1) 新たな施政方針を出すべきだと思うかどうか。 (2) 今優先すべき課題は何か。				